

キックの鬼 (1971)

メディア 映画 アニメ

ジャンル 格闘技

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1971/03/20

【解説】

一世を風靡した格闘技キックボクシングの实在ヒーロー・沢村忠。彼の半生を語る格闘ロマン劇画（作：梶原一騎、中条けんたろう）を原作としたTVアニメ、その劇場版作品。かつて「空手三四郎」と呼ばれた若き格闘家・沢村忠は、新興格闘技キックボクシングのプロ選手に転向。緒戦で苦渋を嘗めつつも過酷な特訓を経た彼は、今やキックボクシングの源流＝タイ式ボクシングの東洋ライト級チャンピオン・スイトーンを倒し、アジアの王座に輝いていた。だが沢村の空手筋の後輩である英城（ひでき）少年は、沢村の活躍を喜ぶ一方、空手を捨てた兄弟子に同時に強い反発も感じていた。そんな中、沢村は後援するTBS主催の模範試合で、タイのバンタム級選手ナソヌット・ケソンと闘うが……。TVシリーズ第11話「男の涙が光る時」のブローアップ版。新作劇場アニメ『どうぶつ宝島』と同時に公開された。

【クレジット】

演出 吉田日出夫
企画 忠隈昌
笹谷岩男
旗野義文
原作 梶原一騎
中城けんたろう
脚本 鈴樹三千夫
作画監督 不破八束
撮影 山田順弘
美術 福本智雄
音楽 小林亜星
声の出演 朝倉考二
小林清志
野村道子